

平成29年9月8日

保護者様

宇都宮市立旭中学校長 高橋 利和

弾道ミサイル飛来に伴う登校前・登下校中等の対応について

初秋の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろから本校教育につきまして、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、標記のことにつきまして、市教委よりの通知に基づき、下記の通り当面の対応をとることといたしますのでお知らせします。

記

1 弾道ミサイル発射に係わる全国瞬時警報システム（Jアラート）受信時の対応について

- ・ 登校前にJアラートの情報を受信した場合、生徒は避難行動をとる。
- ・ Jアラートや報道等からの情報を得ながら、10分程度様子を見てミサイルの状況を確認し、国内に落下していない、あるいは栃木県上空を通過していない場合、生徒は通常の行動をとる。
- ・ 登校前に、ミサイルが国内に落下した場合、あるいは栃木県上空を通過した場合、生徒は避難行動を継続する。
学校は落下場所などを確認し、必要に応じて、登校時刻の変更、休校などの連絡をメール等で行う。
- ・ 生徒が登下校中の場合は、警察やスクールガード、交通指導員、地域の方等の指示に従って行動する。

2 備考

- ・ 学校での教育活動中に発射が行われた場合は、生徒の安全を最優先し、その状況や対応について随時メール等で連絡する。
- ・ 避難時の行動については、裏面の「弾道ミサイル落下時の行動について」を参照する。